

# 京都の大学で、

佛教大学四条センターが発信する

新たな学びの場が楽しい

今年で二十五周年を迎える生涯教育の老舗、佛教大学四条センター。

“学びをすべての人に”という開かれた精神のもと、

京都・四条烏丸の街中に位置し、一回から受講できる学びやすい環境もさることながら、

京の本物の生の声を体感できるプログラムが人気です。

生涯教育の魅力について、門川大作京都市長と

四条センターの西岡正子所長が語りました。



左は門川大作京都市長、右は西岡正子所長。今回二人は、京都府の伝統工芸品に指定される北山丸太と銘木を扱う「松文商店」で、対談を行いました。本物の京都を語る老舗のひとつとして、講座『老舗で学ぶ京の衣食住』にも協力しています。

# 京都の粹すいを

いたるところに教材がある  
『生涯学習の町』、京都。

その精神を実現する佛教大学四条センターの魅力とは？

## 門川大作（京都市長）×西岡正子（佛教大学四条センター所長）

——佛教大学四条センターは春夏秋冬の四期に分けて、歴史・美術・宗教・文化など、さまざまな講座を開講しています。中でも、『老舗に学ぶ京の衣食住』は、幅広い層に支持されている人気の講座のひとつです。

**西岡** この講座は、ちよつと変わった本物の京都学と言えます。京野菜、北山杉、西陣織……京都の伝統的な仕事にかかわる方々に、歴史やモノについて語ってもらい、京の衣食住を人から直接学ぶ講座です。

**門川** 伝統工芸や自然など、京都はまちじゅういたるところに学びの場がありますからね。先人達がそれぞれ大切にしてきた文化や風俗を、きちんと発信していかないと、匠たくみ

の技も後世に伝わっていきません。それが京都に課せられた役割でもあります。

**西岡** そのための場を提供することが、佛教大学の使命のひとつと考えています。ところで、門川市長は、日頃「人間浴」ということをおっしゃっていますね。

**門川** 人は集まると、それぞれの力を浴び合うことで、癒されて、元気になる。人間の力を浴びるから「人間浴」。人と人とが刺激し合い、そのような中から、必ずまた新しい創造が生まれてくるはずですよ。

**西岡** 人は人から学んで成長するということですね。大学でも学生達に人と触れる多くの機会をつくっています。

**門川** 京都は明治維新後、町衆が自発的に学校づくりに携わるなどし、自治活動が独自に発達してきた稀有なまち。

子供も、大人も、お年寄りも……人が寄り合い、知恵を出すことで、伝統や文化を大切に守り伝えてきた土壌があります。そして今、大学がこうした伝統の力と新たな市民ボランティアの力を融合させて、文化を守り伝えていくのです。

——それが「京都力」と言えそうですね。

**西岡** そうですね。四条センターの講座は、各分野、京都ならではの地域に密着したテーマが豊富です。京都での新しい出会いや発見は、大人の知識欲を十分に満たしてくれることでしょう。

かどかわ・だいさく 第26代京都市長。京都市教育長時代、教育改革に心血を注ぎ、昨年2月より現職。『現地・現場主義』をモットーに、どこにでも出かけ、市民と直接語り合い、就任以来900カ所以上を訪れる。10年前から、ボランティアで学校・公園のトイレ掃除も行う。にしおか・しょうこ 佛教大学四条センター所長、佛教大学教育学部教授。専門は教育学。研究のかたわら、京都市人づくり21世紀委員会顧問、環境にやさしいライフスタイルを考える市民会議委員などを務める。著書に『新しい時代の生涯学習』（有斐閣）など。

## 佛教大学 四条センターでは、 こんなことが学べます

京都ならではの奥深い内容と、1回から参加できる気軽さが嬉しい佛教大学四条センターでは、春夏秋冬3カ月のコースを設けて講座を開講しています。受講料は1回1000円。1回ごとに当日申し込む形なので、時間が空いたとき、旅行に行ったときなど、気軽に参加できるのが魅力です。講座内容も京都ならではのもの、歴史、仏教、美術など、大人の知的好奇心を満たしてくれる講座が多数用意されています。春の講座の中から、おすすめの講座をご紹介します。

### 【老舗に学ぶ京の衣食住】

『半兵衛麴』『大西仏具店』など、老舗の方々に、店の歴史や商品について話を伺い、京の衣食住を直接学びます。4月25日から、全9回。

### 【京都の四大祭に迫る】

葵祭・祇園祭・時代祭の「三大祭」に、五山の送り火を加えた京の四大祭。それぞれの祭りの歴史や現代的意義について、学びます。コーディネーターは佛教大学教授の八木達氏。5月8日から、全4回。

### 【京の器と京の食文化】

京料理『えのき』の店主、榎木伊太郎氏を講師に迎え、都を中心に洗練されてきた京の器と食文化が、日本の美意識を開花させるまでの経過を、時代を追って多角的に検証します。4月25日から、全5回。

### 【幕末明治の史跡と京都】

幕末、政争の中心となった京都が、近代都市として生まれかわるまでの過程を、数々の史跡を訪ねながらそのエピソードと共にたどっていきます。講師は佛教大学教授、青山忠正氏。4月13日から、全12回。

お問い合わせ、資料請求は  
佛教大学四条センター  
☎075・231・8004

京都市下京区四条烏丸北東角  
京都三井ビルディング4階  
<http://www.bukkyo-u.ac.jp/BUSEC>

# 学ぶ